

# LA-8 品種データの書込み手順書

パソコン上で作成した品種データをラベラーのコントロールボックスへ書き込みます。

- 逆にコントロールボックス内の品種データを USB メモリーに読み出すこともできます。

## 1 **運転中**キーを押して運転を停止します。

- **運転中**キーが**停止中**に変わります。

## 2 画面の左上角を2回、右上角を2回すばやく押します。

- 設定画面1が表示されます。

## 3 **メンテ画面**キーを押します。

- メンテ画面が表示されます。

## 4 **バックアップ**キーを押します。

- バックアップ画面が表示されます。

## 5 USB メモリーを操作パネルのコネクタに挿した後、**参照**キーを押して品種データのフォルダを指定します。

- フォルダを選択した後、**決定**キーを押してください。

## 6 **USB->ラベラー**キーを押して品種データをコントロールボックスへ書き込みます。

- コントロールボックス内の品種データを USB メモリーに読み出す場合は、**ラベラー->USB**を押してください。
- 以降、メッセージに従って操作してください。
- 書き込み完了後は、コントロールボックスの電源を一旦切り、再度入れてください。

